

2. 地域で子どもを育てる住民の意識について

(5) 教員が指導者として参加する子ども会活動

【 事例8の特色 】

安佐地区唐沢子ども会「子ども会活動」では、唐沢山の大自然を舞台にキャンプ等集団宿泊生活を体験させ、子どもたちの人間形成に必要な資質の向上に努めている。この会からおよそ2万人の会員が巣立っており、その多くが学校や地域子ども会のリーダーとして活躍している。また、指導者として安佐地区の小学校の教職員45名が参加し、教職員としての専門性を遺憾なく発揮している。教職員にとっても、ここでの経験が学校行事や児童会活動に役立っていることなど双方にメリットが感じられるものとなっている。

《事例8》

1. 事業の概要

事業名	子ども会活動（安佐地区）	定員	なし
実施主体	唐沢子ども会	実施曜日	原則毎月第3土曜日
事業のねらい	野外活動を通しての地域子ども会リーダーの育成	実施回数	年間10回
		実施場所	唐沢山教育キャンプ場
参加対象	小学校5・6年生	事業開始	昭和25年
<p>《事業の特色》</p> <p>唐沢山の大自然を舞台にキャンプを主軸にした集団宿泊生活を体験させ、人間形成に必要な自然とのふれあいや仲間との切磋琢磨などを体験させている。</p> <p>発足以来約2万名の会員を送り出している。学校や地域子ども会のリーダーとして活躍している。指導者はすべて安佐地区の小学校教職員。事務局は栃本小学校。</p> <p>平成14年度会員は小学生109名、指導者45名、役員14名の計168名</p>			

2. 事業の具体的内容

【事業の内容】

主な活動はキャンプ活動、自然体験活動、自然物のクラフト、ネイチャーゲーム、奉仕活動など。年間プログラムにより活動している。運営委員会や研修委員会などにより会の運営や研修が計画実施されている。

【プログラム】

- 4月 入会式、隊班編成、唐沢山ポイントめぐり
- 5月 一泊キャンプ テント設営方法、ナイトハイキング、
- 6月 一泊キャンプ ロープワーク、キャンプファイヤー（保護者参観）
- 7月 野外炊事の工夫、ロープワーク
二泊遠征キャンプ 武尊キャンプ場、武尊山登山
- 9月 ウォークラリー
- 10月 写生・習字大会、竹クラフト
- 11月 わら細工、おかざり作り
- 1月 木の葉のクラフト、修了式

成	完全5日制の今年度から再び会員が増加する。教員自身が研修するとともに自然体験プログラムの重要性を理解し、学校行事や児童会活動に役立てている。
果	参加者は他校の友だちと自然の中で交流を深めていく過程でコミュニケーション能力を高めている。
課 題	指導員はすべてボランティアで活動している。指導員の年齢構成が平均していないので若手指導員の指導技術の向上が課題。また、児童数減による会員減少への効果的対応のさらなる工夫が必要。

参考《 唐沢子供会組織表 》

育成会 (支援団体) 唐沢山神社 佐野市・田沼町・葛生町教育委員会 安佐小学校 佐野市教育会 安蘇郡教育会 佐野市・安蘇郡PTA 連合教育会等 各種団体
--

プロジェクトチーム		施設・設備管理	遠征キャンプ
計画研修委員会	広報委員会		
専門委員会 (教職員)			

唐沢子ども会	(隊長1名、副隊長2名)
子どもの班	108人・16編編成
指導者(教職員の班)	38人・4班編成

|

会長 (小学校長) 1名 副会長(小学校長) 5名

—

事務局 栃本小学校

運営委員会 委員長1名 副委員長2名 委員12名

顧問 7名

唐沢ボーイスカウト 佐野第4団

唐沢ガールスカウト 栃木4団
